

大内中だより



さつきの丘

Webページはこちら→



令和8年2月6日
第37号

新入生入学説明会



2月3日（火）午後に、令和8年度本校へ入学予定の小学6年生の児童及び保護者が来校し、入学説明会が行われました。

前半は、6年生の皆さんが授業見学をし、保護者の皆さんが校長の学校経営についてと教務主任の入学までの予定についての説明を聞いていただきました。

後半は、6年生と保護者で、生徒会事務局から学校行事、生徒会活動、部活動、Q & Aについて、教務主任から学校の概要について、研究主任から学習について、生徒指導主事から生活と自転車通学について、教務主任からスクールバスについての説明を聞いていただきました。

6年生の皆さんは、真剣に説明を聞いていました。

最後に、大内小学校、岩谷小学校の代表児童が、3年生の面接練習を見て授業でも練習をしている事に感心したり、2年生の英語の授業が難しいそうだったという感想や、中学生になつたら勉強を頑張りたいという抱負を発表してくれました。

4月7日（火）の入学式での晴れ姿が今から楽しみです。

公立高等学校入学者選抜WEB出願

2月2日（月）9時から2月5日（木）正午までの日程で、令和8年度秋田県公立高等学校入学者選抜1次募集の出願が行われました。

今回の入試から制度が大きく変更となり、紙の書類による出願からWEB出願となりました。よって出願も学校のパソコンから「高校入試WEB出願システム」にログインして、

出願初日の受付開始時間に生徒が受検する各校に一斉に送信して終了しております。



3年生の保護者の皆様におかれましては、昨年秋の生徒全員対象のテスト出願にご協力いただき、ありがとうございました。また、今回の出願方法の変更につきましてご理解、ご協力いただき感謝いたします。

このシステム導入により、各校での受検番号による合格発表もなくなり、WEB出願システムによる合否通知の確認という形になります。

参考までに今後の入試日程をご紹介いたします。

書き損じはがきの拠出運動へのご協力ありがとうございました



秋田県PTA連合会の呼びかけて実施されました書き損じはがきの拠出運動ですが、皆様から12枚のご協力をいただきました。ありがとうございました。

いただきました善意は、由利本荘市連合PTA事務局を通じ、県PTA連合会にお渡しすることになっております。

令和7年度「学校評価」結果の概要について

先日、メールで集計結果へのリンクをお知らせいたしましたが、保護者の皆さんには、学校評価へのご協力をいただきありがとうございました。いただいたご意見から、子どもたちの良い姿と、学校として取り組むべき課題が明らかになりましたので、その概要をお知らせいたします。

■ 子どもたちの良いところ

多く寄せられたのは、「挨拶ができる」「礼儀正しい」「先輩・後輩の仲が良い」といった温かい評価でした。行事にも全力で取り組み、10周年記念式典や大中ソーランでは「迫力があった」「一体感が素晴らしい」という声が数多く寄せられています。また、学校運営協議会委員の方々からも、素直で思いやりのある姿が高く評価されています。



■ 課題としていただいたこと

一方で、

- ・あいさつや主体性にばらつきがある
- ・学習習慣が身につきにくい、つまずきのフォローが必要
- ・SNSやスマホ利用への不安が大きい
- ・学校全体の活気や、生徒の自己表現をもっと伸ばしてほしい
- …といったご意見もいただきました。SNSトラブルや長時間利用の心配など、家庭だけで管理の難しい面について多くの声が寄せられています。

■ 今後の取組

学校では、

- ・あいさつ運動や主体性を伸ばす活動の充実
- ・学習のつまずきを早期に解消する仕組みづくり
- ・情報モラル教育の強化
- ・地域との協働による体験活動の拡充
- …に取り組んでまいります。



また、保護者の皆さんと課題を共有しながら、子どもたちの自立や学習習慣づくりと一緒に進めていきたいと考えています。

皆さまから寄せられたご意見は、どれも「子どもたちにもっと良い学校生活を」という温かい思いに基づくものでした。今後とも、保護者・地域の皆さんと共に、よりよい学校づくりを進めてまいります。

生徒及び教師による「目指す学校像・目指す生徒像」評価結果の概要について

こちらも、メールで集計結果へのリンクをお知らせいたしましたが、昨年末に生徒と教職員で今年度の「目指す学校像・目指す生徒像」の評価を行いました。その概要もお知らせします。

■ 生徒の成長

どの学年でも、

- ・主体的に行動する姿勢
- ・学習への前向きな取組
- ・友達と協力する姿勢
- ・明るいあいさつ



…が大きく伸びた点として挙げられました。とくに行事や日常生活の中で、お互いを支え合う姿が増えています。

■ 学校の雰囲気

生徒の多くが「大内中の良さ」としてあいさつの良さや学年を越えた仲の良さを挙げており、学校全体に温かく明るい雰囲気が広がっています。

■ 生徒がうれしかったこと

最も多かったのは、友達とのつながりが深まったことでした。

助け合い、認め合い、行事や日々の活動と一緒に乗り越えた経験が、大きな喜びとして記されています。



■ 今後の課題

生徒からは、

- ・あいさつをさらによくしたい
- ・新しいことに挑戦したい
- ・もっと積極的に行動したい

…といった前向きな声が多く寄せられました。

教職員からは、主体性や挑戦する力、粘り強さの育成を今後の重点としています。

■ まとめ

「あいさつ」「協力」「あたたかな人間関係」は本校の大きな力です。

次年度も、生徒一人一人が安心して成長できる環境づくりに努めてまいります。